

(株)石島運輸倉庫

新年あけましておめでとうございます。

コロナ禍という非常に厳しい状況ではありますが、皆様の多大なご尽力とご協力を賜り、こうして新年を迎えることができました。深く感謝申し上げます。また、ご家族の方々にはいつも温かいご支援を頂き、この場をお借りいたしまして心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、いろいろと変化する社会ルールに対しましても、その対応に努力されたと思います。新型コロナウイルスの終息が見えるまでは厳しい状況が続くと予想されますが、本年もコンプライアンスを第一にして、社会貢献や価値創造をしていきたいと考えています。皆さんも、幅広い行動力で情報を収集し、お客様など周囲の話によく耳を傾け、激しく変化する世の中における自分たちの役割、そして強みを認識することで、この一年を将来につながる飛躍の年にしていきたいと思います。

そして本年も健康に関しては十分に留意されるようお願いいたします。元気な体で、明るく楽しく仕事ができるのが理想です。笑顔の無い職場からは良いアイディアは無く良い仕事にもつながらないでしょう。明るく、楽しく、一定の緊張感の中で活気あふれる職場でありたいと思います。

また、2月1日からの持株会社体制への移行に伴って会社分割が行われ、関東支店は新設の「株式会社石島運輸倉庫」となり、専務取締役として就任することになりました。会社全体のかじ取り役という重責を担うことになり身の引き締まる思いです。皆様のご期待に沿えるよう、全力を尽くす決意でいますので、お力添えをよろしくお願いいたします。

最後になりますが、お取引先の皆様、グループ社員の皆様、そして皆様を支えて下さっているご家族の皆様のご健勝とご活躍を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

(株)石島運輸倉庫



専務取締役（令和3年2月1日就任） 川島 清



(株)石島運輸倉庫西日本／(株)アイ・リンクサービス

アイ・リンクグループの皆様、新年明けましておめでとうございます。

おかげさまで、無事新年を迎えられるのも、ひとえに皆様のご協力の賜物です。

昨年は、新型コロナウイルスに翻弄され、厳しく苦勞の多い環境に置かれながらも、業務遂行にご尽力いたの皆様、この場をお借りし厚くお礼申し上げます。

この度、今年2月1日より株式会社石島運輸倉庫西日本として分社化になり、自立型組織の実践と、昨年7月に新設しました岐阜営業所と共に事業領域の拡大を行っていききたいと思います。

今は個の時代と言われ、個人主義が主流になっていますが、企業はあくまでも人と人の集まりで、その集団が同じ方向を向いて、進んで行かなければ企業の目的は達成できません。その為にあらゆる場面でコミュニケーションが重要なツールになり、コミュニケーションを取ることで「聞いてない」が無くなります。風通しの良い社内には、チームワークが生まれます。そのアイ・リンクグループ全社一丸のチームワークで、お客様へ信頼と満足を提供していきましょう。

2月1日より持株会社への移行に伴い、新会社「株式会社石島運輸倉庫西日本」へと組織が変更されるにあたり、代表取締役社長に就任させていただきます。大役を仰せつかる事となり、身の引き締まる思いです。石島運輸倉庫の第二創業期として皆様の期待に沿えるよう、皆様と新しい歴史を刻んでいきたいと思っておりますので、お力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

輸送部門・倉庫部門・人財派遣部門それぞれのシナジー効果を出しながら、アイ・リンクグループ全体で最大限の結果を残していきましょう。

今年も宜しく申し上げます。

(株)石島運輸倉庫西日本

(株)アイ・リンクサービス

代表取締役社長（令和3年2月1日就任） 上田 二三夫



全京運輸(株)

新年、明けましておめでとうございます。

アイ・リンクグループの皆様、そしてご家族の皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナに始まりコロナに終わった一年でありました。しかし、終わったと言いましても今後は、このコロナと共存していくこととなります。このコロナの流行が発端となり、各事業所では仕事の仕方や業務形態が変わり、ご苦労されたかと存じます。

アイ・リンクグループでは、分社化に向けての組織改革が行われ、私も全京運輸株式会社の社長として就任させていただくことになり、責任重大な思いで経営理念「真心つなぎ 人財づくり」を基に、社員さん・パートさん一丸となって8か月間を乗り切ることができました。ひとえに、皆様方のご協力お力添えがあったからだと思っております。

今年は、新たな中期3年計画の初めの年になります。今までに増して、全京運輸株式会社のチームワークを強め、未来ある1年を作り上げて行きたいと思っております。

最後になりますが今年は、昨年出来なかった東京オリンピックが、開催される予定です。この、コロナ禍の環境の中ではありますが、活気ある一年になると思っております。

アイ・リンクグループの皆様とご家族様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

全京運輸(株)



代表取締役社長

藪内 久男



(株)マルトウ / (株)協栄運輸

新年、あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの流行が発端となり、仕事の仕方や業務形態に大変なご苦労を掛けましたが、皆様方の多大なるご協力のおかげによりまして、無事に新しい年を迎える事が出来ました。この場をお借りし心より厚く御礼申し上げます。

コロナウィルスの完全なる終息が見えない中、日本のみならず世界を取り巻く経済環境にも大きな打撃は避けられず、更なる悪化も懸念されております。厳しい経営環境が、なかなか改善されない状況にあります。一方で、ワクチンの開発が進むなど、僅かながら明るい兆しも見えております。此処で皆様をお願いしたいのが、今、目の状況をニューノーマルとして捉え、受け入れるべき現実と変革するべき慣習が在るという事です。皆様一人ひとりの努力と工夫が、必ずや困難な時代を乗り越える力となると確信しております。幾分も力惜しまず発揮して頂けますようご協力をお願い申し上げます。

そして、「丑年」の2021年という事で牛歩ではありますが、しっかりと地に足をつけ弛まず進み続けていきたいと考えます。出来ることから一歩ずつ着実に物事を進めていき企業と仕事を通じた人の成長に繋がっていきたいと思います。

最後にはなりますが、この新しい年が、アイ・リンクグループ各社、社員の皆様、ご家族の皆様にとってより良き年になります事をご祈念致しまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

本年も何卒ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



株式会社マルトウ

(株)マルトウ

(株)協栄運輸



株式会社協栄運輸

代表取締役社長 澤田 豊

